

あいあいあい

I eye 愛

2024年
9月号



7月7日 女川でのパレードに参加する組合員と生産者

延期ではなく中止を 女川原発は再稼働するな

理事 萩原 晃世

去る7月7日、女川町生涯学習センターで「なぜ日本は原発を止められないのか?」の著者である青木美希先生を迎え、女川原発再稼働を考える女川現地講演集会が行われ、600名近くが各地から集まりました。東日本大震災当日の女川原発の危機的状況や、今年の能登半島地震での避難や屋内

退避でさえ不可能であったというお話に、原発再稼働への不安と恐怖を共有しました。講演終了後の女川町内パレードでは「危険な原発はやめて」と祈りのコールが炎天下の女川町内に響き渡りました。

私は震災時、自然の猛威の前では人間の力が及ばない事を痛感しました。トイレの無いマンションに例えられる原発、そして東野圭吾さんの「天空の蜂」のように攻撃されれば一巻の終わりという原発を、未来の為に一刻も早く停止していかなくてはと想っていた時に加入したあいコープ。そこは、震災以前から六ヶ所再処理工場に反対する運動等に取り組んでいる生協でし

た。そして訪れた委員会には、様々な方法で原発に頼らない生活を実践している人達が居ました。鍋布団や、この灼熱の陽射しさえも日向水として楽しむ姿に、未来を慮る生き方というのは自身の心も豊かにし幸せにするのだと気づかせてもらえました。

女川講演会では、原発から60キロ離れた福島県郡山市で水道水から基準超の放射性ヨウ素が検出された話があり、女川から56キロの距離にある仙台圏で安定ヨウ素剤を常備する必要性も今一度実感しました。今年もあいコープみやぎでは安定ヨウ素剤の配布会を行います。大切な人を守る為に、大勢の人を持つていて欲しいと願う気持ちから始まったこの活動も4年目になりますが、本当は配らなくても良い環境を創っていく事が大切なのだと思えます。再稼働を目の前にし私達が今すべきことは、老朽原発の再稼働ではなく一刻も早く廃炉にしていける事。延期ではなく中止を！と強く思います。

CONTENTS

- ▶ながめやまバイオガス発電所を組合員が視察...2
- ▶地区による生産者交流報告...3
- ▶パケツ稲参加者 はさま自然村で交流...4-5
- ▶カレーパーティ開催...6
- ▶プロに学ぶ カラダにいい洗濯術...7
- ▶今日はコレ！わたしのおすすめ...8

育つ稲すくすく 生きものイキイキ

田んぼの生き物調査

あいコープの田んぼの活動の中で毎年特に盛り上がる「生き物調査」。今年も七郷のトライ田んぼ、大郷のふゆ水田んぼの両方で行われました。

大郷では、あいコープ職員もたくさん参加して大調査会です。カエルを増やそうと冬に水を張り続けることにした交流田ですが、カエルが食べるためのクモがたくさんいることが確認でき、嬉しい悲鳴。(クモを見て喜ぶのは田んぼの中ぐらい?)クモは稲にとつての害虫を食べてくれる存在でもあり、生き物の力で美味しいお米ができることを思うと「よろしくね」と拝んでしまう参加者なりました。

7/6 @大郷



クモに夢中



調査後に全員集合!

7/13 @七郷



生き物採取



ルーペで観察



向井 康夫先生

七郷では恒例のむかつち先生(むかいいきもの研究所・向井康夫先生)をお迎えし、ドジョウのような観察しやすい生き物から、田んぼの水を汲んでルーペで見ると小さな生き物まで調査しました。ウスバカゲロウやミジンコなど21種類もの生き物を確認出来ました。向井先生から「みんなでお米を食べて田んぼを守り、生き物の住み処を守ろう」のメッセージをいただき、自然に感謝する調査会となりました。

収穫までもう少し。今もきつと生き物たちが頑張つて田んぼを守っています。

理事 鈴木 真奈美

やっかいものの排せつ物が電気に!?

7/25 ながめやまバイオガス発電所見学会

パルシステム電力の発電産地の一つ、東北おひさま発電株式会社(ながめやまバイオガス発電所(山形県)の見学会に参加しました。牛のふん尿と食品廃棄物(動植物性残渣)をメタン発酵し、発生したガスを燃焼して発電する施設ですが、肉

牛を主体に、パスちゃん牛乳の産地・ながめやま牧場の乳牛のふん尿も一部使用されています。肉牛のバイオガス発電は全国でここだけであり、多くの見学者が訪れているとのことがありました。

牛舎も見学させてもらいました。牛のふん尿をバークリーナー(糞尿排出機)で自動収集し、排せつ

物処理の負担軽減にもなるなど技術が素晴らしいと感じました。

太陽光発電の場合、山形県では雪の多い12〜1月は発電量が安定しませんが、バイオガス発電所では年間を通して安定した発電ができます。さらにメタン発酵後のふん尿は液体と固体に分けられ、液体はバイオマス液肥として水田、畑、牧草地に効率的に使われているそうです。資源の循環利用が見事になされていることに驚き、これが日本に広まればどんなに素晴らしいことだろうと未来に希望がもてる日となりました。

脱原発エネシフ委員会 伊藤 幸恵



直径 26mの巨大なメタン発酵槽。窓から内部を確認できます



発酵槽内部。上部にしているのは硫黄



バークリーナー付きの牛舎

7/3 泉A地区委員会

「趙さんの味」工場見学会

今年度のPB学習テーマ「焼き肉のたれ」を学びに、「趙さんの味」工場見学に行ってきました。

「狭いから気をつけてー」と笑う李さんの案内で、たれを作る大きな釜や瓶づめの様子を見せていただきました。機械から瓶に一滴もこぼすことなく「詰める人」「ゴマを足してキャップをかぶせる人」「キャップを装填する人」3人がかりの流れ作業はサクサクと進んでいきます。野菜がたっぷり使われているのも「だわりの点ですが、味の決め手はやはり醤油とこと。李さん曰く「鎌田さんの醤油はコクが違うのー」。あいコープの様々な商品のベースになっている鎌



工場内には(外にも)焼き肉のたれのいい香りが漂い、思わず「ご飯が欲しくなる～」

田さんの「国産丸大豆醤油」ですが、宮城県にこの醤油がなかったらと思うと、喜びと感謝もひとしお。

焼き肉のたれの歴史、お母さま「趙さん」との思い出、そして東日本大震災被災の状況…。2011年1月に完成した新しい工場を3月に失った心情を思うと言葉もありません。それでも「待つてるからね」という組合員の声に励まされここまで来た和李さんは言います。「味の変化に敏感な組合員さん達にいいものを届けたい。買いやすい価格も守るため、ギリギリのところでがんばっている」そんな「趙さんの味」の持続可能を願わずにおれません。

理事 辻朗子



李さん(前列中央)を囲んで。焼き肉のたれを使った豪華試食を用意していただきました！

7/19 しおさい地区委員会

PBと市販品のスモークサーモンを食べ比べ♪

しおさい地区では今年度のPB担当商品「タンポポ村スモークサーモン」の学習会を行いました。

まずは市販品2種とPBスモークサーモンをランダムに並べ、利き酒ならぬ利き鮭です！それぞれの違いを味わった後「どれがPB商品だったか？」当てっこ大会。満場一致で「これ！みなさんさすがです。」

PBスモークサーモンは余計な添加物を使わずシンプルな材料で作られており、鮭そのものの味が他のものよりもしつかり感じられました。学習会では、スモーク



どれがPBでどれが市販品？



市販品との違いをじっくり味わう委員さんたち

することで木の成分も鮭に入ることや、普段多く目にはしているトラウトサーモンは鮭ではなく鱒の一種ということも分かり、目から鱗でした。

その後はお待ちかねのランチ会です。PBスモークサーモンとモッツアレラチーズとを挟んだパン、手作りの紫蘇ドレッシングをかけた採りたて野菜サラダ。そして持ち寄った数種類のハーブを合わせたハーブティーもいただきました。夏の恵みと委員さん達の優しさが染み渡るランチ会となりました。

しおさい地区委員 橋本和

暑い風吹き抜ける「はさま自然村」から
残暑お見舞い申し上げます

2024.8.3



仙台から高速道路を使って1時間半ほど。県北の自然豊かな登米市に、「はさま自然村」があります。北上川流域の肥沃な土地を活かし、昔から米や野菜の生産が盛んで、あいコープには産直米はもちろん、減農薬や無農薬のトマト、ナス、きゅうりなど、食卓になくてはならない野菜を届けてくれています。

組合員が頻りに訪問するには距離があるため、組合員が各家庭でバケツでお米を育てる「バケツ稲選手権」での交流がメイン。そんなはさま自然村に、夏休みを利用してバケツ稲選手権の参加者が交流に伺いました！

“はさま自然村の生産者”と一口に言っても、それぞれの居住地域(=圃場)のエリアは意外と広く、8月3日、9家族 21名が今回訪問したのは登米市登米町(とめしとよままち)にある芳賀貞一さんの畑です。お借りした集会所から畑までの道は、夏の花が咲き乱れるのどかな風景…。みんなで歩いて畑に向かいます。

畑は夏野菜の真っ盛り！きゅうりにピーマン、ナス、オクラなど、大地の力と太陽のエネルギーを受けて元気に育っている野菜を前に、大人も子どもたちもテンションが上がります。生産者の皆さんがハサミの安全な使い方や収穫できる野菜の見極めを教えて下さり、いざ畑へ！キュウリのツルが這う支柱の間を歩けば、隙間から青空が覗く『きゅうりのトンネル』です。ハサミで丁寧に収穫体験をさせて頂きました。



収穫の説明



ピーマンの収穫



きゅうりの収穫



きゅうりのトンネル！

拝見！ お宅のバケツ稲

バケツ稲選手権はバケツに植えた同じ数の苗から何粒のお米が採れるかを競う選手権です。参加組合員のバケツの様子をご紹介します。

@Mさんのお庭



田植え



分けつしてきた



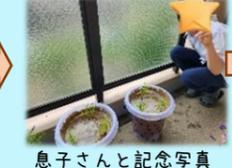
娘さんも楽しみに



@Cさんのお庭



田植え



息子さんと記念写真



出穂(しゅっすい)した！

小さな苗が育って、背が伸び、穂が出てきています。10月の稲刈りまで、鳥に食べられないように気をつけなくちゃ！

綺麗なオクラの花や、茎についている野菜の姿を初めて見たりと、畑には様々な感動がありました。採れたての、しかも自らの手で収穫した野菜を早速口に入れた子どもたちは、おうちで食べるのとは違った格別の味に「おいしい」を連発！青空の下でピーマンをむしゃむしゃ食べる子どもの姿に生産者の皆さんもうれしそう。さあ、袋いっぱい色々な夏野菜を収穫させてもらった後は、集会所に戻り交流会です。

交流会では生産者の皆さんが、ウェルカムボードと美味しいお漬物やお惣菜を用意してくれました。生産者の菅原達徳さんから、産地の説明があり、はさま自然村では、お米農家が8軒集まり約20ヘクタール(うち25%が無農薬)栽培していることや、野菜は400アール(うち60%が無農薬)あり、一昨年からネット限定で有機ぶどうの供給をスタートしていることなどを伺いました。



生産者お手製の漬物



迫は「宮城の明治村」だそう



みんなでいただきます

バケツ稲選手権の参加者からは、各家庭で生育中の稲の状況の報告があり、生産者に質問に答えてもらう時間がありました。「食べる人」を思い、無農薬や減農薬を続ける生産者と顔を合わせられたことはとても嬉しく、自宅にあるバケツの中の「小さな田んぼ」について語り合ったことで、農業がより身近に感じられました。どの家族にとっても、夏の大切な思い出がひとつ増えたようです。

7/10 あいコープ共生会幹事会と交流しました

あいコープの生産者で構成される「あいコープ共生会」の幹事の皆さんと、商品を利用する組合員である理事は、定期的に交流会を行っています。今回は、あいコープみやぎのキッチンスタジオで4つのグループに分かれ「こんな商品あったらいいな」を語り合いました。野菜の加工品や冷凍食品など、実現可能か不可能かは度外視で夢と可能性を話し合う楽しい時間でした。

あいコープ共生会の会員生産者は、全国各地に存在します。この交流で浮かび上がった組合員の生産者に対する期待や感謝の気持ちを、幹事会から全国の生産者に伝えていただき、作る人と使う人の絆が強まることを願います。

理事 鈴木 真奈美



生産者と組合員が夢の商品を語り合いました

8/6 むか床を学び 原料塩の生産者にエールを

去る8月6日「うれしいぬか床」販売元のケイミーオフィスさんと、製造元の勅使河原精麦所さんがあいコープを訪問され、職員、理事と交流しました。

「うれしいぬか床」には輪島の塩(能登 わじまの海塩)が使われている縁から、売り上げの一部が能登半島地震で被災した輪島の支援になっているそうです。当日は塩製造業者の橋本社長から、現在の様子などをオンラインでお聞きしました。輪島は火災の跡もそのまま復旧すら進んでいませんが、くじけず能登の塩製造工場での製造を再開したそうです。会場ではぬか漬けや麦みその冷や汁の試食をいただき、発酵食品のおいしさや優れた点を再確認しました。健康と能登支援のためにも「うれしいぬか床」を使い続けようと思いました。 理事 櫻井 洋子



ぬか漬けなど発酵食品の説明をするケイミーオフィス青木さん

泉A地区委員会恒例?!

夏のカレーパーティー♪

泉A地区委員会では、夏休みの親子向け企画として「カレーパーティー」を開催しました。

まんま通信の食材をふんだんに使った2種類の夏野菜カレーは、地区委員さん達が試作会も行って準備したもの。ここへ、あいコープ自慢のPB商品の中からタンポポ村の3種のウインナー、シュウマイ、花たまごのゆで卵をトッピングしました。合わせる飲み物は放牧パスちゃん牛乳とパスちゃんヨーグルトを使ったラッシー。お子さん達に手伝ってもらい、氷と一緒にまぜまぜ…さわやかなラッシーがあつという間に完成しました。



夏野菜が鮮やかな2色のカレー
ウインナーやシュウマイも載って豪華!

夏の太陽とあいコープのこだわりがたっぷり詰まったカレーランチを食べ、みんなでパワーチャージ。参加者同士の話にも花が咲きました。「カレーから子ども達と一緒に作りたい」との声に、「じゃあ来年は…」と早くも次の計画が頭に浮かぶ地区委員さん達。夏休みの親子向けお料理企画、泉A地区委員会の恒例行事になりそうな予感です。

理事 石井朱里



調理室に漂うカレーの香りに
空腹感もピークです



カレーにはラッシーだよね!
子どもたちがまぜまぜ…



みんなの
資源循環プロジェクト
—第6回—

あいコープ資源循環型農業推進プロジェクトでは、参加メンバーが各生産者の圃場を訪れる「現地確認会」を行っています。今回の現地確認会で私は、秋保ゆうきの会の圃場の案内と説明、プロジェクト堆肥の途中経過の説明を担当しました。

あいコープの地場生産者みんなで作った種堆肥は前の週にそれぞれの産地に分配されました。秋保ゆうきの会では、それに地元の未利用資材を足して増やすことにしました。ゆうきの会メンバーの稲の籾殻、秋保に今年出来たビール工場のビール粕、名取市で有機キノコを栽培した後の廃菌床などを混ぜ込み発酵させています。

翌週には、納豆を豆乳で溶かした液を堆肥に混ぜました。納豆菌はとても強い菌で、堆肥を畑に入れた時に病原菌をやっつけてくれる効果が期待できるそうです。完成まで数ヶ月、毎週切り返し作業は大変ですが堆肥がどのように変化するか、畑に入れた後の効果がどうなるか、ワクワクドキドキでも楽しみます。



分配された種堆肥を前に
説明をする渡辺さん

秋保ゆうきの会 渡辺 重貴

2024年8月6日(火)

理事会議事録抄

▼託児の誤飲対応について最終報告を承認した▼
ジョイケアシステムの託児対応フロアの変更を承認した▼
常勤理事の設置を承認した▼
2024年度インスタグラムあいコープみやぎファン企画を承認した▼
肉祭り企画案を承認した▼
めぐる石けんさいかちモニター募集企画案を承認した▼
「シヤボン玉フォーラム in ひょうご」報告 & せっけんお話カフェ」企画を承認した▼
Wa! わあ祭り実行委員会報告を承認した▼
2024年度通常総代会に於ける理事会課題について協議した▼
常勤理事の経営会議参加を承認した▼
組織運営室の廃止を承認した。

組織概要

(2024年7月分)

【組合員数】	16,931名
【供給高】	277.574千円
【一人実利用高】	5,737/週
【出資金】	1,369,300千円



●今回のお話を聞いて、野菜も値段では無く安心安全なものをもと大分意識するようになりました。また利用させていただきます。秋野菜、冬野菜も楽しみにしています。(はさま自然村交流会参加者感想より)

始めよう！ 緩けよう！ 石けん生活

石けん環境委員会主催学習会
「カラダにいい洗濯術」開催

目からウロコの

おうち洗濯術を学びました！



講師の茂木孝夫さん

7月18日、日立システムズホールで、クリーニングのプロが教える「体にいい洗濯術」を学びました。高いコストをかけるドライクリーニングは、汚れはほやけるだけで落ちず、健康にも悪影響だをご存知ですか？



石けん洗濯の実演

クリーニング店を営む講師の茂木さんには、7人のお子さんがあり、第4子の重度のアトピー性皮膚炎をきっかけに、洗剤や食品の安全性や環境問題に関心を持ち、それから30年以上講演会を続けてこられました。「クリーニング屋さんなのに脱ドライ」の洗濯術、そしてプロだからこそ知っている真実を教えてくださいました。



会場には68名の参加者が詰めかけた

実演で見せて下さった、科学的に作られた合成洗剤ではなく『石けん』で汚れが落ちていく様子は、まさに魔法のようでした。家庭では失敗が怖いカシミヤのセーター、ダウン、レザー、スニーカー、スーツ、ワイシャツ…「家庭で洗えますよ」の言葉が背中を押してくれて、家でも挑戦してみよう、と前向きな気持ちになりました。

毎日、直接肌に触れる衣類だからこそ、体にも自然にもお財布にもやさしい、おうち洗濯はおすすめです！

石けん環境委員 佐藤春美

私のオススメ商品



私のおすすめ商品は『産直カットレモン』です！
産直カットレモンはあいコープの産直産地さん

まるの産直レモンを宮城県の高橋徳治商店の工場加工しています。高橋徳治商店と言えば練り物のイメージですが実は果物や野菜の加工もしています。ぜひ夏場などレモンサワーなどに入れてみてはいかがでしょうか！

事業部 和田圭太

編集後記

2014年4月号から10年余り担当してきた機関紙編集ですが、今号を持って異動することになりました。その時々、の機関紙担当の組合員理事さんとの編集会議で、あいコープの事業と活動をわかりやすく、正確に伝えるためにアイデアを出し合ってきましたが、より多くのことを伝えようと字が小さくなりがちになっていったのは申し訳ありません。これからも「機関紙あいあいあい」をよろしく願います。

組織運営室 豊嶋馨

委員さん募集中！

あいコープの仲間と
食のこと
環境のこと
一緒に話しませんか？

お問い合わせ先
☎ 0120-255-044
Fax 0120-849-324
Email soshiki@mamma.coop
(担当：組織運営室長 豊嶋)



組合員が利用できる電話相談

お申込み・お問合せは
ジョイケア事務局へ



0120-50-7277 平日 9:00~17:00

年金相談・・・10/8(火) 社会保険労務士 清野道子氏
13:30~15:30

法律相談・・・10/8(火)、10/16(水) 弁護士 倉林千枝子氏
13:30~15:30

子ども相談・・・次回は11月

*介護相談は相談日のご希望を伺います。
介護相談 (ケアプラザセンター木もれび 山崎彰子氏)

▼随時受付可能です。各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。▼金曜日祝日の場合は直前の平日の受付時間まで受付します。▼予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

ジョイケア利用状況 (2024年7月分)

ささえあい(保障)	0件	◆集団託児	
たすけあい(ケア)	33件	利用延べ人数	10名
集団託児	4件	◆ケア時間	50時間
慶弔・出産	16件		
電話相談窓口	9件		
計	62件		



●無農薬・減農薬で育てるのがいかに大変で、その反面、農業に頼らざる得ない所も現実にはあって、難しい問題だなと思いました。子供はカエルと遊べて大満足だったようです。(トライ田んぼ除草参加者感想より)



今日はおススメ!

わたしのおすすめ

〈第4回〉

椎茸嫌いのお子さんにおススメ! 苦手克服メニュー 『椎茸入りハンバーグ』



① サッと水洗いして、椎茸が浸る位の水につけ、軟らかくなるまで戻します。水の場合 4~6 時間、お急ぎの場合はぬるま湯に 1~2 時間程度浸すと、より早く戻ります。



② ボウルに挽き肉、刻んだ椎茸、卵、パン粉、塩コショウを入れ、混ぜて捏ねます。(お好みで細かく刻んだ玉ねぎや人参を入れても OK です。)



③ 熱したフライパンに油を入れ、中火で両面にこんがり焼き色がつくまで焼きます。焼き色がついたら蓋をして、弱火で中に火が通るまで焼きます。

★残った戻し汁はカレーのルーやお味噌汁に入れると栄養価が格段にアップするので椎茸が苦手なお子さんにおススメです!

今月の食材 宮城の乾しいたけ (登米市 芳賀裕さん)



私のおすすめは、芳賀裕さんの乾しいたけです! 岩手県との県境にある人口約八千人の町、宮城県登米市東和町の自然豊かな里山に芳賀さんの栽培する原木椎茸のほだ場※があります。

2011年3月の原発事故により、椎茸生産に必要な原木は放射能物質に汚染され使えない状況となり、原木椎茸は出荷停止となってしまいました。その窮地の中、『このまま地域の里山が使えず原木椎茸の生産技術を絶やすことになってはいけない』と奮起し、西日本や九州から放射能汚染のない原木の調達、栽培技術の確立を進めて、震災から

※ほだ場(ほだば): 椎茸を自然栽培・収穫する場所

4年後の2015年、やっとの想いで念願の再出荷を果たしました。今もなお地元の原木で育つ原木椎茸を目指して日々努力を重ねておられます。芳賀さんの原木椎茸は生育に時間がかかる分、旨味と食感が違います。身は肉厚で、何より椎茸独自の香りに癖がなく、優しい旨味がぎゅっと凝縮されているのが特徴です。椎茸が苦手なお子さんには、細かく刻んでハンバーグや餃子に入れたり、椎茸の戻し汁をカレーのルーに入れると栄養価も格段にアップし、喜んで食べてくれることでしょう! 自然の恵みに感謝しながら、是非ご家庭でも芳賀さんの乾しいたけを味わってみてください!

食育コンダクター※ 毛利 佳奈

※食育コンダクターとは...NPO法人とうほく食育実践協会が育成・認定する「食の伝道師」。約1年間、養成講座を受講して食の根幹を学んだメンバーが、食育の現場で活躍している。

今後の予定

9/19

木

石けん環境委員会主催
プラスチックの現実と未来へのアイデア

場所/七ヶ浜国際村 セミナー室1
時間/ 10:00~12:30 定員/50名
参加費/無料 申し込み締め切り/9月6日

9/24

火

2024年度第一回
総代懇談会

場所/日立システムズホール 3Fエッグホール
時間/10:00~12:00
参加費/無料

Wa!わ祭り2024

2024年11月2日(土)

10:00~14:00

仙台卸商センター サンフェスタにて!

(地下鉄東西線卸町駅から徒歩7分)

女川原発が止まってから

4925 日目

(2024年9月2日現在)

53団体が出展
予定!生産者
さんと交流し
よう~!

